



## 就労継続支援B型 虹のかけはし 管理者 長谷川キヨ子

新年明けましておめでとうございます。

早いもので、虹のかけはし・ワークセンターしおさい・天真庵の3事業所が就労継続支援B型に移行して3年目を迎えました。この2年間で利用者の皆様が働く事によって生きがいを感じられるような事業所になるための基礎固めをしてきました。そしていよいよ本格的に利用者の皆様にとってより満足度の高い事業運営をしていかなければと職員一同心を新たにしているところです。

昨年は、様々問題点の残る自立支援法の中でも最も批判にさらされていた利用料が、収入や資産に応じてではあるものの軽減され、少なからず利用者の方々が通所しやすい形になり、私たち事業所側も安堵したところです。

また、授産事業振興会の工賃向上のための経営相談も受けさせていただいており、職員側の意識改革に取り組み、利用者の方々の工賃が少しでも目標額に近づけられるよう各事業所とも最善の努力をしているところです。

平成21年は各事業所の運営の見直しや、販路の拡大等々あふれるばかりの課題があり、一つ一つ確実に進めていくことが必要です。皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## ヘルパーステーション あくていぶ

管理者 安島 智江

新年明けましておめでとうございます。皆様には平素より、大変お世話になりまして深く感謝申し上げます。人が人を支援するということの難しさを1年1年かみしめる今日です。

ある利用者さんが体調を崩され2～3日入院し家に戻られたときの気持ちを次のように綴られていました。「退院しました。やっぱり家がいいです」と。様々な環境で手厚く支援を受けている方々も大勢いるでしょう。でも在宅の方は自分の家がよいのです。自分の家で安心して生活が出来る、自分らしく生きていく、そのように願っているのではないのでしょうか。

利用者さんお一人、お一人の想いによりそいながら今年も邁進していきたいと思えます。本年もどうぞご指導の程、よろしくお願いいたします。

## レジデンスなこそ 施設長 大橋 梨香

障がい者が地域で安心して暮らせる社会を実現するために、2005年10月に障害者自立支援法が成立し、翌年から施行されています。就労定着、収入の安定など解決しなくてはならない事柄がありますが、職員一同、自己研鑽に励み、利用者の方々の自己実現に向けた支援を行っていきたく思いますので、今年もよろしくお願いいたします。

## 地域生活相談室 せんとらる

佐藤 道子

新春のお喜びを申し上げます。

障害者自立支援法において、障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるように、相談支援体制の整備が進められております。当事業所も平成15年より地域の方々の相談支援に携わっており、当事者の意向に基づく地域生活を実現する為に必要な情報の提供や援助などを行い、地域生活を総合的に支援出来るように活動をしています。

今後も信頼関係を築き、本人主体の生活の実現に向けて支援をしていきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 児童デイサービス ちゃーむ

管理者 小宅 幸恵

新年明けましておめでとうございます。今年も、ちゃーむ・ウィズの名前に相応しく利用者の皆様、そして地域の皆様に愛され支えられて新しい年を迎えることができましたことを心から感謝致します。

昨年は、療育という観点から、集団指導や個別指導を積極的に取り入れ、一人ひとりできることに目を向けることで、子どもたちの可能性や成長を感じることができた一年でした。

今年も、子どもたちを取り巻く環境などあらゆることを視野に入れて、職員同士が情報を共有し合い、同じ方向を見て個人に合わせた支援をしていきたいと思えます。また、子どもたちが、「楽しい」「大好き」と思える笑顔がいっぱいの施設作りをしてまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。